

一ノ矢八坂神社の ニンニク祭り

つくば市玉取

疲労回復や体力増強に効果があるといわれるニンニクですが、それを神社のお守りとして頒布しているのが一ノ矢八坂神社の祇園例大祭通称「ニンニク祭り」です。

同神社の祭神は「日本神話」に登場するスサノオノミコトで別名「牛頭天王」と呼ばれ、厄除けの神さまとして広く信仰を集めています。創建は貞観年間(859〜877年)と伝えられており、当時から厄病が流行する夏を前に、祇園祭が行われ、それがニンニク祭りとなりました。

人々は神社に詣で、お守りの「御霊蒜」を頂きます。これを門や玄関につるし、厄除けとしています。

このニンニク祭りが本格的に始まったのは江戸時代のようにです。



天明の大飢饉の際(1770年)に疫病が蔓延し、領主・堀田対馬守がニンニクによつて領民を救ったことが隆盛のきっかけとなりました。疫病II厄を払うということは悪を遠ざけることで、古代エジプトの時代から悪霊から人々を守る物として扱われ、吸血・ドラキュラにも悪霊退治の重要なアイテムになっています。

香味野菜として中華、イタリアンなどさまざまな料理に使われるニンニクは、今では特別なものではなく一般的な食材となりました。

しかし、一ノ矢八坂神社の「ニンニク祭り」では多くの露店とともにニンニクがお土産として売られます。ニンニクが単なる食材ではなく、心と体に対する強い味方として、人々から愛され続けている姿を見ることができます。

ご家族で一ノ矢八坂神社の「祇園例大祭(ニンニク祭り)」へ出かけ、暑い夏を乗り切りましょう。

祇園例大祭(ニンニク祭り) 7月25日(水)



【問合せ先】一ノ矢八坂神社社務所 TEL029-864-1132
【所在地】つくば市玉取2617
【アクセス】学園東大通り、防災科学技術センターそば。
TXつくば駅からバス、タクシーで10分ほど。

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU 茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(大代) <http://www.ibaraki-isuzu.co.jp>